

創立100年を迎えた藤樹神社

創立に関わった偉人たち

安曇川町上小川にたたずむ藤樹神社は、「日本陽明学の祖」と呼ばれる中江藤樹を祀った神社で、地元をはじめ、全国各地の方々から大変親しまれ、季節を問わず多くの参詣者が訪れます。

藤樹神社の創立

藤樹神社の創立は、第15代滋賀県知事の森正隆が発意し、第16代の堀田義次郎がその意志を受け継



藤樹先生御絵伝

ぎ、大正8年(1919)に高島郡長であった佐野真次郎にその任を授けました。翌年、佐野を理事長とする「藤樹神社創立協賛会」が組織され、杉浦重剛や東郷平八郎、大隈重信などが名誉会員となって神社創立を推し進めました。

また、藤樹が説く陽明学に共感していた渋沢栄一は、協賛会の顧問に就任し、金1千円を神社創立資金として寄付をするともに、三井、岩崎、古川、住友、大倉等の財閥にも寄付を呼びかけました。このように、藤樹神社は数々

の偉人の尽力により創立が実現しました。

藤樹神社宝物展の開催

藤樹神社に隣接する近江聖人中江藤樹記念館では4月8日(金)から9月30日(金)の間、企画展示「藤樹神社宝物展」を開催しています。

中江藤樹の真筆や肖像画をはじめ、東郷平八郎筆の御神号や、佐野真次郎が著した神社創立に至る記録「藤樹神社御造営謹記」など、藤樹神社に所蔵されている貴重な資料を中心に展示します。さらに、



藤樹先生御画像

編集感

新年度になってから約1か月が経ちました。5月はさまざまな花が咲き、緑が萌える時期です。自然を感じながら目の保養をしつつ、心や体を整えていきたいですね。5月号の暮らしの情報コーナーでは、「里湖で地域を結ぶウォーキング」や「森のいやし」など、自然に触れながら健康の向上に取り組む機会をご紹介します。ぜひご活用ください。(M)

普段は非公開である「藤樹先生御絵伝」を9月16日(金)～30日(金)の期間限定で展示します。ぜひこの機会に近江聖人中江藤樹記念館へお越しください。

近江聖人中江藤樹記念館
☎(32)03300



藤樹神社御造営謹記